

評価対象年度	平成 29 年度
1次評価日（主幹等）	30年 3月 31日
2次評価日（課長等）	30年 3月 31日

# 事務事業評価表（内部管理事務等）

1 事業名	統合型GIS整備事業			コード	162309	
2 担当部課	部等	企画政策部	課等	秘書広報課	作成者	小松 茂
3 事業概要	目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて			
		政策	総合計画の推進に向けて	施策	開かれた市政運営の推進	
		予算科目	統合型GIS整備費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし	
		根拠法令	なし			

## ●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）		
事業の概要 （簡潔に）	統合型GISを全庁的に活用することで、情報の共有化による業務の効率化及び高度化を図る。また、整備した情報を一般公開することで、市民サービスの向上を図る。		
目的	対象者	市民・職員	
	意図	行政事務の効率化、高度化及び市民サービスの向上を図る。	

5 事業の実施内容	*29年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合型GISの共用空間データ整備のための運用管理を行った。</li> <li>・一般公開データを4種類追加し、市民サービスの向上に努めた。</li> </ul>		
前年度の課題への対応	・管理運用基準に基づく「専門部会」を設置し、各課等における課題解決の手段として、業務で活用できるGISの検討を行った。		

6 ア) コストの推移	*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）				[単位：円]
区分	27年度	28年度	29年度	30年度(予算)	
① 直接事業費	6,502,245	6,474,044	5,801,059	5,413,000	
経常経費	6,502,245	6,474,044	5,801,059	5,413,000	
臨時的経費	0	0	0	0	
* 臨時的経費の説明					
② 人件費	1,280,000	1,280,000	1,280,000	1,280,000	
正規職員の人数（人）	0.16	0.16	0.16	0.16	
③ 合計コスト（①+②）	7,782,245	7,754,044	7,081,059	6,693,000	
前年度比		99.6%	91.3%	94.5%	
財源	6,407,705	6,379,504	6,135,675	5,891,000	
内訳	1,374,540	1,374,540	945,384	802,000	
* 特定財源の説明	水道事業会計からの負担金				
④ コストに関する補足説明					

イ) 負担金、補助金、交付金の状況

[単位：件、円、%]

負担金補助金		27年度	28年度	29年度	30年度(予算)
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア)の①に含まれる負担金 等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

●改善の内容 (ACTION)

7 具体的な課題と改善

課題	<p>(事務を正確に実施し、少ない費用で効率的に事業を行う上で、現在課題になっていること)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部署によっては、GISを操作できる職員が限られていることが課題であり、庁内における更なる利活用を促進する。</li> <li>・ 専門的な技能を必要とするため、GIS専門員のみならず、職員のスキルアップが課題である。</li> </ul>
	<p>(上記の課題をふまえて30年度以降に実施する、具体的な改善の内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各課等における課題解決の手段としてGISが活用できるか検討する。</li> <li>・ 専門部会の部員を起点として、庁内での利活用を促進する。</li> <li>・ GIS専門員及び担当職員を中心に外部研修を受講し、技能の習得を図る。</li> </ul>
改善方法	
改善開始時期	H30.4

●次年度の計画 (PLAN)

8 次年度の方針	継続して実施	9 施策評価による30年度の優先度 *H28年度施策評価表より転記すること	
----------	--------	--	--